

目 次

差異の表象

はじめに	竹 沢 泰 子	i
序論 —— 人種表象研究の今後の課題 ——	竹 沢 泰 子	1
〈東方三博士の礼拝〉図像における異邦人表現	高 階 絵里加	13
〈食〉の差異が、差異の表象を生むまで	小 田 雄 一	33
—— ユダヤ教の食事規定に着目して ——		
アン・ストラーの植民地研究と東アジアからの応答可能性	水 谷 智	49
日本社会における「黒人身体能力神話」の受容	川 島 浩 平	77
—— 「人種」/「黒人」という言葉・概念との遭遇とその習得を中心に ——		
博物館における表象行為と社会的差別	吉 村 智 博	113
—— 差異の表象をめぐる ——		
指摘された差異と、その波紋	東 島 仁	129
—— 自閉症スペクトラム障害概念の変遷を辿る ——		
チンパンジーとヒトの共通点・相違点	山 本 真 也	145
—— 社会的知性を中心に ——		
書 評		
人種研究の深化 表象とリアリティのあいだ	関 口 寛	161
『人種の表象と社会的リアリティ』		
<i>What Comes Naturally:</i>	後 藤 千 織	169
<i>Miscegenation Law and the Making of Race in America.</i>		
研究会記録		175